

外国人からみた東北地方の魅力について

～関東、関西、東北地方滞在外国人による比較～

岩手大学 正員 安藤 昭 岩手大学 正員 赤谷 隆一
 岩手大学 正員 佐々木榮洋 岩手大学大学院 学正員 ○石川 英俊

1. 研究の目的

本研究は、国際化の時代に対応した地域の魅力創出、つまり国際的視点を取り入れた魅力的な地域づくりのための基礎的研究として、近年、外国からの訪問者が漸次増加している東北地方を対象に地域の魅力という観点から関東、関西地方と比較しようとするものである。

2. 調査の方法

被調査者について

(1)「わが国と異なる風土・文化のもとで育ち、東北地方の風土に関して新鮮な視点で捉えることができる被調査者であること。」

(2)「一定規模の標本が確実に得られる被調査者であること(滞在外国人の自宅住所は市役所で公表しない)。」

以上の理由から東北、関東、関西地方に滞在し中学校・高等学校・教育委員会等に勤務している外国人英語指導助手を被調査者に選定した(以降、東北地方に滞在している外国人の被調査者を東北滞在者、同様に関東滞在者、関西滞在者と呼ぶものとする)。個人属性を表-1に示す。また調査は郵便調査法によって行った。調査項目は3滞在者が東北、関東、関西地方への(1)訪問先(2)訪問目的(3)感銘した要素(4)不満点、また訪問したことがない場合の(5)希望訪問先(6)希望訪問目的である。

なお、調査期間は、東北滞在者は平成7年2月21日～平成7年3月10日、関東、関西滞在者は平成7年9月16日～平成7年9月30日、平成8年1月16日～平成8年2月2日、平成9年10月27日～平成9年11月10日である。

表-1 個人属性

	男	女	計
東北滞在者	64	101	165
関東滞在者	164	156	320
関西滞在者	68	64	132

3. 調査結果および考察

(1)3地方への訪問タイプ別入り込み率

地方及び滞在者ごとの訪問タイプ別入り込み率の主要なものを表-2に示す。東北、関東、関西地方を比較した場合、東北地方における滞在者の都市への入り込み率は関東、関西地方の入り込み率より極めて低くなっている。東北地方における東北滞在者の入り込み構成比を見てみると、都市の値が大きく、

ついで山岳、温泉、祭り、海岸・半島と続いているが、これら5つの訪問先はそれぞれ1割程度の値を示しながら分散していることがわかる。一方、関東、関西地方における各滞在者の入り込み構成比では、抜きんでて都市に集中している。関東滞在者において東北地方より関東地方、関東地方より関西地方と訪問先が都市に集中している。関西滞在者についても同様である。これらのことから東北地方は、都市を中心に自然、文化等の様々な訪問地が魅力となっていることがわかる。

また各滞在者の東北地方への具体的な訪問先は、都市が多く、特に東北滞在者においては、内陸部幹線沿いに位置し、南東北、北東北の中核となっている仙台市(訪問率55.2%)と盛岡市(訪問率26.7%)に極度に集中している。関東滞在者においては仙台市(訪問率28.7%)、福島市(訪問率19.4%)に集中している。関西滞在者は仙台市(訪問率33.3%)に集中している傾向が見られる。このように太平洋側の地方中心都市を軸に訪れていることがわかる。また各滞在者と共に海岸・半島において松島(訪問率、東北滞在者33.9%、関東滞在者16.7%、関西滞在者13.3%)が多くあげられていた。一方、各滞在者において平泉(訪問率、東北滞在者18.8%、関東滞在者8.3%、関西滞在者13.3%)があげられていたことは注目に値する。

表-2 訪問タイプ別入り込み率 (単位: %)

東北地方							
訪問地	都市	山岳	海岸・半島	湖沼	温泉	祭り	・
東北滞在者	30.58	15.01	10.43	9.39	13.00	10.67	・
関東滞在者	41.06	17.87	9.18	12.08	6.76	3.38	・
関西滞在者	45.00	12.50	17.50	7.50	0.00	7.50	・
関東地方							
訪問地	都市	山岳	海岸・半島	湖沼	温泉	祭り	・
東北滞在者	83.85	0.77	0.51	3.08	5.38	0.51	・
関東滞在者	58.26	7.75	2.94	6.27	14.34	1.79	・
関西滞在者	84.15	1.64	1.64	2.73	4.37	0.55	・
関西地方							
訪問地	都市	山岳	海岸・半島	湖沼	温泉	祭り	・
東北滞在者	92.86	0.00	0.00	2.62	1.90	1.43	・
関東滞在者	89.14	3.39	1.13	1.81	0.00	2.26	・
関西滞在者	73.40	6.42	0.94	4.41	3.07	8.42	・

(2) 訪問目的

訪問目的の主要な割合を表-3に示す。東北地方について各滞在者の訪問目的は「美しい自然景観を見る」が最も高い割合になっている。しかし関東地方については「史跡・文化財を見る」が最も高い割合になっている。関西地方については「史跡・文化財を見る」がさらに高い割合になっている。このことは関東、関西地方が古くから歴史・文化の中心地で今もなお歴史的な町並みが多く残っていることの現れであろう。しかしそこで「史跡・文化財を見る」目的で訪れていないということではなく、平泉等に訪れている。また東北、関東滞在者が「スポーツをする」目的で東北地方により訪れている。同様に東北滞在者が「お祭りを見る」目的で東北地方により訪れている。東北、関西滞在者においては「温泉に入る」目的で東北地方により訪れている。

東北地方について、訪問タイプ別(都市、山岳、海岸・半島、温泉、祭り、湖沼等)に訪問目的を集計したものから東北滞在者の都市における訪問目的は、「買い物をする」(24.6%)「保養・休養」(15.1%)「史跡・文化財を見る」(14.1%)をはじめ、実に多様であった。それに比べ関東、関西滞在者の都市における訪問目的は、「美しい自然景観を見る」(関東滞在者20.0%、関西滞在者19.4%)「史跡・文化財を見る」(関東滞在者19.6%、関西滞在者19.4%)「保養・休養」(関東滞在者15.2%、関西滞在者13.9%)の3つが高い割合を示していた。東北、関東滞在者の山岳における訪問目的は、「美しい自然景観を見る」(東北滞在者36.5%、関東滞在者31.4%)が多く、次いで「スポーツをする」(関東滞在者16.7%、東北滞在者16.7%)となっていた。また各滞在者とも「海岸・半島」において「美しい自然景観を見る」(東北滞在者44.5%、関東滞在者61.9%、関西滞在者40.0%)は、特に高い割合を示していた。同様に「湖沼」において「美しい自然景観を見る」(東北滞在者43.5%、関東滞在者34.2%、関西滞在者20.0%)は、高い割合を示していた。

(3) 感銘した要素

感銘した要素の主要な割合を表-4に示す。東北地方について各滞在者とともに「山並み」が最も高い割合を示しており、「海岸線」「温泉」などの自然に関する要素が続いている。また東北地方について東北滞在者は「祭り」や「紅葉」を関東、関西地方より高く評価している。また関東地方においては、「寺院」「神社」「町並み」等の歴史的な要素が東北地方より高い割合を示している。関西地方においては、「寺院」「神社」「町並み」等の歴史的な要素がさらに高い割合を示している。

表-3 訪問目的 (単位: %)

訪問地	東北地方								計
	美しい自然景観を見る	史跡・文化財を見る	温泉に入る	スポーツをする	買い物をする	保養・休養	伝統・体験	その他	
東北	21.5%	11.2%	11.3%	6.4%	6.0%	9.3%	15.4%	•••	100
関東滞在者	27.3%	4.5%	17.2%	8.0%	8.7%	2.5%	12.8%	•••	100
関西滞在者	36.6%	9.7%	26.8%	12.3%	2.4%	1.2%	6.1%	•••	100
関東地									
東北地	美しい自然景観を見る	史跡・文化財を見る	温泉に入る	スポーツをする	買い物をする	保養・休養	伝統・体験	その他	計
東北	11.8%	2.9%	19.2%	4.9%	3.2%	18.7%	17.3%	•••	100
関東滞在者	17.7%	5.4%	16.3%	7.6%	4.1%	11.8%	11.9%	•••	100
関西滞在者	9.9%	3.0%	23.9%	1.8%	0.3%	9.9%	13.6%	•••	100
関西地									
関西地	美しい自然景観を見る	史跡・文化財を見る	温泉に入る	スポーツをする	買い物をする	保養・休養	伝統・体験	その他	計
東北	14.1%	2.9%	33.4%	0.6%	0.1%	11.9%	13.5%	•••	100
関東滞在者	13.4%	5.4%	33.9%	0.7%	1.2%	8.0%	11.6%	•••	100
関西滞在者	13.9%	3.0%	20.7%	2.8%	2.8%	11.6%	11.7%	•••	100

表-4 感銘した要素 (単位: %)

訪問地	東北地方								計
	感銘した要素	山並み	祭り	海岸線	紅葉	温泉	町並み	寺院	
東北	13.2%	10.5%	7.9%	7.6%	7.1%	6.2%	4.9%	4.3%	100
関東滞在者	17.0%	3.8%	9.6%	4.9%	6.0%	4.1%	5.6%	5.3%	100
関東滞在者	16.3%	3.6%	7.2%	1.8%	9.0%	1.8%	9.0%	12.7%	100
関東地									
関東地	感銘した要素	山並み	祭り	海岸線	紅葉	温泉	町並み	寺院	計
東北	5.9%	1.9%	3.4%	2.0%	1.7%	12.2%	12.4%	11.3%	100
関東滞在者	11.1%	3.9%	3.2%	6.6%	7.0%	7.4%	7.0%	7.5%	100
関西滞在者	3.4%	2.4%	2.7%	1.7%	1.7%	11.7%	11.7%	9.0%	100
関西地									
関西地	感銘した要素	山並み	祭り	海岸線	紅葉	温泉	町並み	寺院	計
東北	2.3%	1.2%	2.4%	1.4%	0.4%	11.5%	17.1%	15.8%	100
関東滞在者	3.5%	2.2%	2.3%	2.0%	0.4%	8.6%	15.6%	13.8%	100
関西滞在者	5.8%	7.1%	2.7%	4.8%	1.8%	7.6%	11.6%	8.8%	100

(4) 不満点

不満点の主要な割合を表-5に示す。各地方においても各滞在者の不満点の上位は似ており、「人の混雑」「ゴミ」「物価が高い」となっている。東北地方の「人の混雑」より関東、関西地方の「人の混雑」を上回り不満に感じている。「物価が高い」についても同様である。また各滞在者とも関東、関西地方より東北地方に対し不満点「なし」と感じている。

表-5 不満点 (単位: %)

訪問地	東北地方						計
	不満点	人の混雑	ゴミ	物価が高い	なし	•••	
東北滞在者	11.6%	11.3%	9.6%	35.6%	•••	•••	100
関東滞在者	8.7%	9.8%	12.6%	40.8%	•••	•••	100
関西滞在者	0.0%	0.0%	8.0%	80.0%	•••	•••	100
関東地							
不満点	人の混雑	ゴミ	物価が高い	なし	•••	•	計
東北	22.8%	10.8%	25.8%	16.9%	•••	•	100
関東滞在者	14.7%	11.3%	13.4%	32.7%	•••	•	100
関西滞在者	21.3%	10.8%	23.9%	24.3%	•••	•	100
関西地							
不満点	人の混雑	ゴミ	物価が高い	なし	•••	•	計
東北	19.4%	9.9%	18.6%	27.2%	•••	•	100
関東滞在者	17.0%	5.8%	13.6%	32.5%	•••	•	100
関西滞在者	17.2%	9.8%	21.1%	29.9%	•••	•	100